

令和 7 年度 学校教育目標等

教育局	上川	学 校	北海道旭川西高等学校	課 程	全日制課程
-----	----	-----	------------	-----	-------

1 学 校 教 育 目 標

高い志を掲げ、「研学・高邁・潑刺」の校訓のもと、自律して生きる力を高め、これからの社会に自ら寄与できる人間

2 スクール・ミッション

- 次代を担うグローバルリーダーとして、新たな社会的な価値の創造と科学技術分野の発展に貢献できる生徒の育成
- 生徒の興味・関心、進路希望等に応じて柔軟に教育課程を編成し、個々の進路実現に向けて必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成
- 確かな学力と広い視野を持ち、主体的に学び、自律して社会に寄与する生徒の育成

3 3つの方針（スクール・ポリシー）

○育成を目指す資質・能力に関する方針
(1)各教科の内容を理解し、それを活用する力及び技能（知力・学力）を持ち、基本的な生活習慣を確立し、健康と安全を意識して行動する力（自己管理能力）の育成。 (2)社会の中で生きる自分を想像し、多くの情報を活用して実現しようとする意思を持ち（自己実現力）、自分の掲げる目的を達するために、主体的かつ計画的に実行する力（行動力）の育成。 (3)スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の活動では、次に掲げる＜3つの力と1つの心＞に重点を置き生徒の資質・能力の育成を図ります。 ・探究する力（課題を見い出す力 検証する力 結論を導く力 結論を活用する力） ・対話する力（表現する力 要点を整理する力 議論する力） ・協働して創り出す力（企画・管理する力 貢献する力） ・自律して活動する心（異文化や多様性を理解する心 マナー・モラルを守る心 探究し続ける心）
○教育課程の編成及び実施に関する方針
(1)スーパーサイエンスハイスクールの特性を生かしたカリキュラム開発を目指すとともに、単位制・セメスター制の特徴を生かし、興味・関心に応じた教科選択や、年次を限定しない選択科目の設定など主体的に学び確かな学力を育む教育課程の編成に努めます。 (2)教科横断的な探究活動を通じて育成を目指す資質・能力の涵養を図ります。 (3)カリキュラム・マネジメントを確立して教育課程の適切な改善を行い、主体的・対話的で深い学びを実現します。
○入学者の受入れに関する方針
(1)旺盛な知的探究心を持ち学習に積極的に取り組むもうとする生徒（研学） (2)高い理想を持ち、社会に貢献する意思を持ち継続的に努力しようとする生徒（高邁） (3)自らを律することができ、前向きに高校生活を送ろうとする生徒（潑刺）

4 指 導 上 の 重 点 事 項

重点 目標	(1)観点別評価やICTを活用した授業改善、探究活動の充実により生徒の学力を高める。 (2)生徒の主体的な活動の充実を図り、望ましい人間関係を形成できる生徒を育てる。
学 習 指 導	(1)学力の三要素習得に向けた学習評価の研究と活用。 (2)主体的に学ぶ意欲を喚起する授業の工夫。 (3)生徒のニーズに応じた、単位制、SSHの特長を活かした教育課程の開発。 (4)ICTの効果的な活用の実践と研修の推進。
生 徒 指 導	(1)自立し共生できる生徒の育成に向けた、発達支持的な生徒指導の実践。 (2)いじめの防止と望ましい人間関係を形成できる力の涵養。 (3)多様性尊重意識の涵養。 (4)自己指導能力の育成。
進 路 指 導	(1)生徒のキャリア発達を促す組織的、系統的な指導。 (2)個別の学習状況、学力課題の把握とフィードバック。 (3)入試制度や大学・学部研究を促す取組の充実と受験指導の合理化の検討。 (4)保護者・地域・同窓会等との連携。
健 康 ・ 安 全 指 導	(1)教育相談体制の充実と教育的な支援を要する生徒への対応。 (2)健康・安全意識を高める指導の充実と教育的な支援を要する生徒への対応。 (3)学校生活環境の整備と改善。 (4)危機管理意識の向上。

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。